

生活騒音 蒙御免



生活騒音とは・・・

「隣のテレビがやかましいな～」、「あのエアコンの音はどうにかならないのかな～」

「毎日ピアノの音が夜おそくまで・・・」

あなたもこんなことを思ったことはありませんか？

おたがい暮らしている中で出している生活騒音。それによって大切な隣人関係をこわさない知恵が大切です。

あなたも隣近所に迷惑をかけているかも・・・

●自分が出す音は気づかない

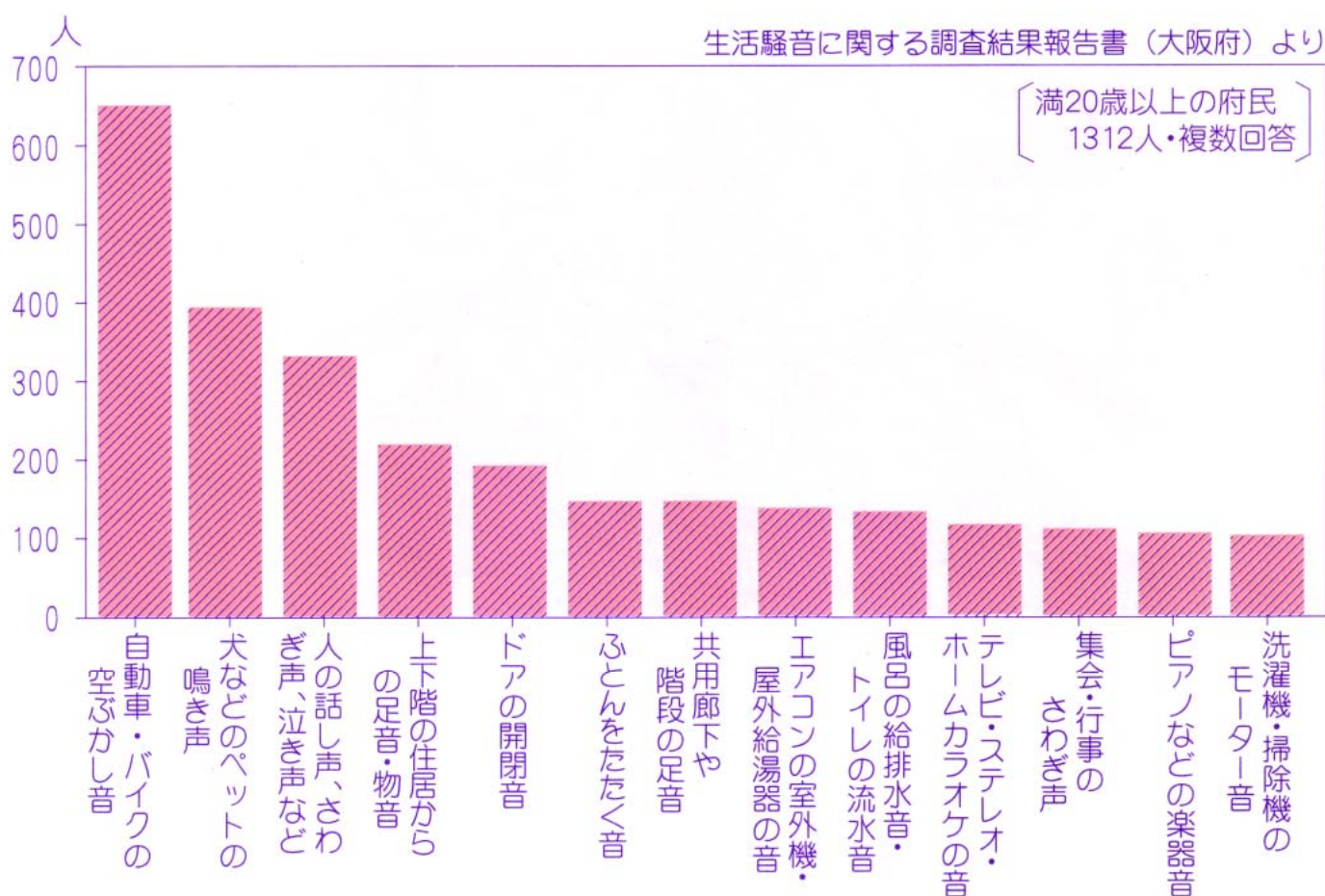
私たちはいろんな音を出しながら日常生活を送っています。自分の出す音を意識することは少なくとも、近所の人が出す音はうるさいと感じたことがあるでしょう。

●あなたは 被害者？ 加害者？

被害にあった時だけ気がつきやすいものなのですが、立場が変わればお互が加害者になったり、被害者になったりするものです。

例えば、あなたにとって快適な音楽が隣人には不快な音に、かわいいペットの鳴き声が隣人にはうるさい音に感じられているかもしれません。

どんな生活騒音が迷惑と感じられている？

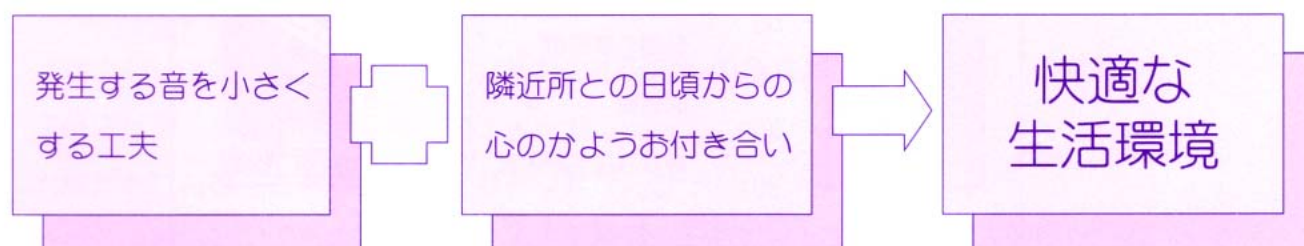


暮らしの中の騒音を防止するには！

■テレビ、ステレオ、ホームカラオケ	➡	夜間、早朝はボリュームを絞ってヘッドホンなどの利用も
■ピアノ、楽器	➡	時間帯に気をつけ、窓やドアを閉める長時間演奏する場合には防音対策も
■車の空ぶかし、アイドリング	➡	不必要な空ぶかしは控えてアイドリングは必要最小限に
■掃除機、洗濯機、エアコン、給湯器	➡	購入の際には低騒音機器の検討を深夜の使用はなるべく避けて
■ペットの鳴き声	➡	規則正しい食事と運動を犬小屋は明るく風通しのよい場所に
■人の声	➡	日頃からのこころがけ窓やドアを閉める
■集合住宅の室内や階段の足音	➡	階段の昇り降りは静かにゆっくりと床にはカーペットなどを敷いて
■集合住宅での給排水	➡	深夜の給排水はできるだけ避けて
■ドア、シャッター、雨戸の開閉	➡	ドアチェッカーなどの取り付けを注油などにより、スムーズな動きに

大切な隣人関係をこわさないために

より良い隣人関係をつくり、お互いが相手の立場を理解して防音対策を講じることで、快適な生活環境が実現できるよう工夫することが必要です。



困ったとき、苦情を受けたとき

●まずは直接相手に相談を

生活騒音に悩まされていても、なかなか相手に対して直接言いにくいものです。

しかし、相手の人は自分が迷惑をかけていることに気がついていない場合もあります。悩みを解決するには、直接相手の人に話をして改善してもらうようにしましょう。

相手の人に話をする場合には、感情的にならず、問題点をわかりやすく説明するようにしましょう。

●相手の立場にたって考えて

自分では気にならない音でも、他の人にとっては騒音と感じられる音もあります。苦情を言うことは勇気のいることなのです。苦情を言ってくる人は非常に困っているにちがいありません。

苦情を言われたら、感情的にならず、相手の話を謙虚に聞き、改善できるところはすぐに実行にうつしましょう。

また、どうしても大きな音を出さざるを得ない場合には、あらかじめ、ご近所にお断りしておくことも大切です。

府民は、日常生活に伴って発生する騒音により周辺の生活環境を損なうことのないよう配慮しなければならない。(大阪府生活環境の保全等に関する条例第102条)

